

令和8年10月7日

横田基地における演習の実施等について

横田基地広報部より以下のとおり情報提供がありましたので、お知らせいたします。

【情報提供内容】

1 演習の名称

ビバリー・モーニング 27-01

2 実施期間

令和8年10月14日（水）～同年10月24日（土）
（土日含む24時間体制）

3 目的

- ・地域における航空機運用の即応態勢の確認
- ・横田基地の全体的な即応態勢の確認

4 内容等

○航空機の運用について

- ・通常の飛行運用時間内に航空機を運用する予定がある。
- ・CV-22が参加する予定はない。

○PAS、煙幕及びGBSの使用について

- ・PAS：音声及びサイレンを含め、定期的に使用する予定がある。
- ・煙 幕：適時使用する予定がある。
- ・GBS：使用する予定はない。

5 その他

- ・PASによる影響及び飛行運用の増加を除いては、近隣への影響は予見されない。
- ・ゲート閉鎖は最小限に留めて実施されるが、周辺の道路交通への重大な影響は予見されない。
- ・人員降下訓練を実施する予定はない。
- ・上記演習の予定は、任務所要により変更となる可能性がある。
- ・演習終了の通報を行う予定がある。

6 北関東防衛局における対応

北関東防衛局から米軍に対し、当該演習の実施に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、日米合同委員会合意を遵守し、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう配慮を申し入れた。

(参考)

- ・ P A S (Public Address System) : パブリック・アドレス・システム
大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行なう。
- ・ G B S (Ground Burst Simulator) : グラウンド・バースト・シミュレーター
地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。

以上